

公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和3年度 第3回談話会

化学と生命科学の融合による

脳機能の理解に向けた生理活性物質の可視化研究

塗谷 睦生 准教授

(慶應義塾大学・医学部薬理学教室)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和3年 12月 3日（金）午後4:40時より

場所：B314 講義室にて対面 及び オンライン同時配信

オンライン配信 URL

<https://us02web.zoom.us/j/86535852747?pwd=cjNtbktvRTY1QWl6R3lUUG1WVWI1Zz09>

(ミーティング ID: 865 3585 2747, パスコード: 773183)

内容:我々の脳・精神機能を司るのは脳細胞間の情報伝達であり、神経伝達物質と呼ばれる一群の生理活性物質のやりとりがそれを支えている。よって脳の健康や病気の理解にはこれらの分子のやり取りを「見て理解する」ことが鍵を握るが、生命科学で用いられる既存の方法ではこれは困難であった。この克服には、様々な化学分析法が必要不可欠である。本講演では、化学分野の知見と技法の応用による脳内生理活性物質の可視化の試みについて紹介し、このような融合研究の可能性について論じる。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 加納 英明 (092)802-4112

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125